

県立知念高等学校

学校だより 第9号



知高!
行政・企業・NPO等と連携した取組!

網がるプロジェクト!
開始!



クラス	企業名・講師名	クラス	企業名・講師名
2年1組	デモクラティックスクールみんと 新垣孝和 様	2年5組	ことばとあたま・体のリハ室2 渡邊健一 様
2年2組	与那原町役場 総務課主任 臼井洋平 様	2年6組	おきなわパワーHD 株式会社 早野純矢 様
2年3組	与那原町役場 観光商工課 宮城結 様	2年7組	コミュニティーショップ Yuna 泉圭子 様
2年4組	株式会社 ていだスクエア 城間進 様	2年8組	株式会社トライポリパティオース 照屋健太郎 様

祝 県高校弁論大会 優秀賞!

3年2組の糸数りおです。聴衆の方が頷いてくれたり、涙を流している姿を見て、人を動かす言葉の力を実感し、私自身も感動した大会でした。そして、今までで最高な弁論をすることができました。12月に実施される佐賀大会(九州大会)でも、一人でも多くの人に伝えられるよう頑張ります。



3年2組 糸数りおさん

「第46回沖縄県高等学校総合文化祭 弁論部門」が9月13日・14日の両日、浦添市の「てだこホール」にて開催され、本校3年2組の糸数りおさんが全体の第2位に相当する「優秀賞」を受賞しました。糸数さんは12月に佐賀県にて開催される「第6回全九州高等学校総合文化祭 弁論部門」へ県代表として派遣されます。



2年生の「知高!網がるプロジェクト」が開始しました。これは2年生の各クラスに、地域でSDGsに取り組んでいる行政や企業、NPOなどから講師として一人ずつ自らの仕事について話をした後、その仕事や地域社会に関係する課題を生徒へ伝え、その課題を「ミッション」として約3ヶ月かけて解決方法を見つけ出し、生徒たちが講師に向けて発表するプロジェクトです。9月27日に8名の講師が来校し、生徒たちに「ミッション」を提示していただきました。

「国際理解教育」で出前授業



9月22日に、「青年海外協力協会」の職員が2名来校し、1年3組にて講師として、「国際理解教育」の授業を行いました。授業では職員が活動を行ったニカラグワ共和国やギルギス共和国の紹介を始め、文化や生活習慣の「違い」を認め合うことの大切さを知るワークショップ等が行われました。

今後の行事予定

- 10月
- 7日(金) 金融経済教育セミナー(2年生)
- 10日(月) スポーツの日(公休日)
- 12日(水) 中間テスト1日目
- 13日(木) 中間テスト2日目 体育祭後夜祭
- 14日(金) 遠足
- 15日(土) 県新人大会(テニス競技)~17日
- 17日(月) 第3回推戴式
- 19日(水) 生徒8名ハワイ州へ派遣(~26日)
- 20日(木) 遠足(予備日)
- 21日(金) 平和学習(6校時)
- 22日(土) 県新人大会(ソフトボール競技)
- 25日(火) 消費者教育講演会(3年生)
- 29日(土) 県高校新人大会(~11月1日)

ハワイ州へ3年生 8名派遣決定!



日本政府(外務省)が主催する「対日理解促進交流プログラム(カケハシ・プロジェクト)」により、本校と那覇国際高校の生徒が米国ハワイ州へ10月19日から26日までの期間、派遣されることが決定しました。本校からは3年生8名が派遣されます。事前説明会がオンラインにて9月21日に実施され、派遣される生徒及び保護者が参加して説明に熱心に耳を傾けていました。

ダンス部 全国大会へ出場!



6月に実施された「第12回全日本高等学校チームダンス選手権 県大会」で「グランプリ」を獲得したダンス部が9月18日、県代表として北九州メディアドームにて開催された全国決勝大会へ出場しました。

全国大会出場のダンス部

ボランティアで県から表彰!

3年8組の城間亮輔さんが、多年にわたり「子ども会ジュニアリーダー」として、子ども会活動に積極的に携わり、子どもたちに勇気と自信を与えた功績が讃えられ、県及び与那原町から表彰されました。



3年8組 城間亮輔さん

名言・名句

Throughout all my life and with all my heart, I shall strive to be worthy of your trust.

命ある限り、心を尽くして、あなた方の信頼に値するよう努めます。

【解説】
これは1952年より70年もの長きに渡ってイギリスと連邦諸国の君主を務めたエリザベス女王が1953年の戴冠式において発表したスピーチの一部である。



先輩からのアドバイス

失敗談・後悔エピソード(これをやっていれば良かった)

- 誘惑に負ける(取り組むべき事は、その時でしっかりやる!)
- 小論文での勉強量が少なかったため、本番で焦ってしまった。
- 私立の併願校を考えておくべきだった。
- もっと効率よく勉強すれば良かった。(時間を無駄にすることが多かった。)
- 文章力をつける努力をしておけば良かった。(志望理由書を書くときに苦労した。)
- 小論文に出てくる環境の内容を、もっと深く深く調べておけば良かった。
- 高1から、しっかり各科目評定4or5を取るべきだった。
- もっと早くから面接の内容を考えていれば良かった。
- 完璧に全範囲勉強してなくて、直前に、いろいろ詰め込みすぎて本番で焦った。
- 1・2年のうちから、もっと勉強頑張っていたら良かった。
- AO入試を受けたプレゼンテーションで、もっとたくさん情報収集していれば良かった。
- 学びたい分野の問題・課題に対する自分の意見をしっかり考えておけば良かった。

校長の独り言

本号にも紹介しているが、2年生の「総合的な探究の時間(週1時間)」において、「知高!網がるプロジェクト」が開始した。これは生徒たちが社会で活躍する大人との関わりや、企業あるいは地域での課題と向き合うことを通して、地域・社会に貢献する機会を体験させ、職業観の育成や進路探究へとつなげることをねらいとしている。各クラス、12月までの約3ヶ月間、地域で活躍する講師から与えられた「ミッション」の解決方法を見つけ出すこととなった。本プロジェクトを通して、生徒たちが「働くこと」「生きること」について考え、さらに地域やSDGsに対する関心が高まることを期待したい。